

## A 内容と合っているものを選ぶ問題

## 問題1

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

終助詞の中で最も頓挫に使われるのは「ね」と「よ」だろう。夫と妻が会話をしているとしよう。夫が「明日は展覧会に行くよ」と言うのと「明日は展覧会に行くよね」と言うのとでは、どんなふうニュアンスが変わるだろうか。

「行くよ」と言い切ると、「展覧会に行く」という自分の意思を相手に押しつけようとする感じが強くなる。それに対して「ね」が加わると、話し相手、この場合は妻に展覧会に行くかどうか確認を求めている表現になる。

「ね」は相手に同意や確認を求める気持ちを表し、相手に選択の余地を与えることになる。夫と妻が話すときに、どちらが「ね」を多用するだろう。それによって夫婦間の力関係がわかるというのは言いすぎだろうか。

1. 終助詞の中で「よ」はあまり使われない。
2. 「よ」は、相手に確認を求めている表現になる。
3. 「ね」は、相手に自分の意思を押しつけない表現である。
4. 「行くよ」も「行くよね」もニュアンスに大きな違いはない。

## 問題2

次の新聞記事の内容と合っているものはどれですか。

米航空宇宙局（NASA）が、このほど、テキサス州ヒューストンのジョンソン宇宙センターで実施した船外活動訓練に2体のロボットが参加した。

どちらもNASAのエンジニアが開発した人間型ロボットで、手先の器用さが売り物。ロボットたちは、宇宙飛行士とともに、予定された作業を順調にこなした。

飛行士の宇宙服が有害な化学物質で汚染される、という万一の事故を想定した訓練も実施。ロボットたちは、特殊なブラシで服の汚れをふき取り、飛行士の危急を救ったという。

NASAは、人間の飛行士と2～3体のロボットで小隊を組ませ、将来の宇宙活動の主役にすえる計画を練っている。7人の命を奪ったシャトル分解事故が、ロボット飛行士の宇宙デビューを早めるかもしれない。

（読売新聞2003年8月19日）

1. シャトルの分解事故があったため、NASAはロボットを開発した。
2. 人間とロボットのチームが、将来の宇宙活動の主役になるかもしれない。
3. NASAが開発したロボットは有害物質除去のため、掃除機の形をしている。
4. NASAが開発した2体のロボット飛行士が宇宙に飛び立った。